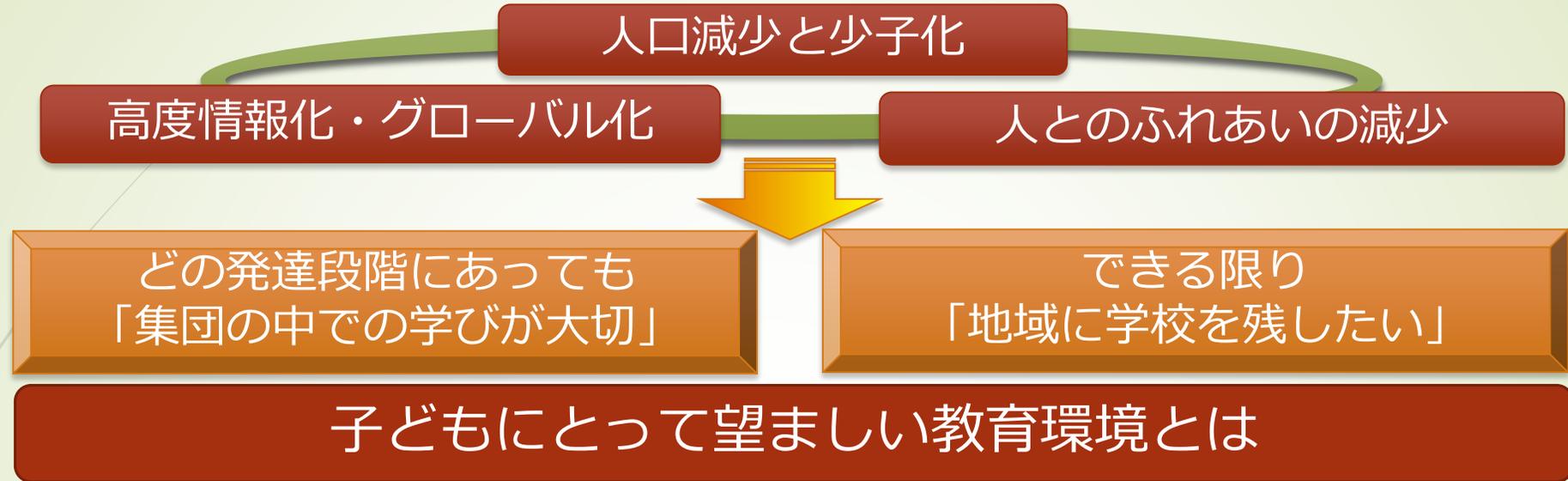


長野市の活力ある学校づくりについて ～信更地区の教育環境の改善に関する要望～

教育委員会事務局 学校教育課

1 長野市活力ある学校づくり検討委員会「答申」の骨子



子どもの発達に応じた連続性のある学びの場

- ▶ 発達段階を意識した学びの場を整えることが望ましい。
- ▶ 幼・保、小学校、中学校が円滑につながる環境も大切。
- ▶ 児童数が減った場合、地域の見守りの中で育つ、低中学年の学びの場(学校)を考えたらどうか。

多様性のある集団での学び

- ▶ 小学校では学年に複数の学級があったほうが望ましい。
- ▶ 中学校では、小学校より大きな集団で、すべての教科で教科担任がそろるのが望ましい。
- ▶ 施設の複合化や多機能化を考えたらどうか。
- ▶ 通学区と行政区の関係が少しでも分かりやすくなれば。

2 学校の在り方検討の進め方

- **平成30年6月27日 長野市活力ある学校づくり検討委員会の「答申」（抜粋）**
どの地域においても、保護者を始めとした皆様には、この「審議のまとめ（答申）」を大切にして、（中略）未来を担う子どもたちのことを第一に議論していただくようお願いいたします。
- **平成30年9月定例会 市議会「小・中学校の在り方調査研究特別委員会」の委員長報告（抜粋）**
これから学校へ上がる児童の保護者を始め、地域の皆さんを含めた多くの方に、共有化されるようにきめ細かく説明を行う必要があります。

Step 1

住民自治協議会を訪問し、「答申」について、保護者との意見交換を進めることについて説明

Step 2

（必要に応じて）地区役員等への説明

Step 3

（必要に応じて）住民説明会

Step 4

未就学児及び小・中学校保護者との対話（繰り返し実施）

Step 5

保護者がまとめた学校の在り方の方向性について、住民自治協議会へ報告

3 これまでの経過

年月日	内 容	Step
平成30年6月27日	長野市活力ある学校づくり検討委員会から「答申」が示される	
平成31年1月18日	「信更地区小・中学校あり方検討委員会」役員（住民自治協議会役員を含む）に、「答申」の説明会の持ち方について相談	Step 1・2
平成31年2月12日	「信更地区小・中学校あり方検討委員会」で「答申」説明会実施	Step 3
令和元年5月～12月	「答申」保護者説明会及び保護者によるグループワーク	Step 4
令和2年2月7日	保護者による、学校の存続に関するアンケートの実施	
令和2年3月24日	保育園保護者会長、小・中学校PTA会長等から、保護者アンケート結果（「信更中学校は閉じる方向で」が約3分の2）を住民自治協議会及び市教育委員会へ報告	Step 5
令和2年6月26日	市教育委員会から保護者意見を踏まえた「たたき台」の提示	
令和2年7月～11月	保護者及び住民自治協議会による話し合い	
令和2年11月20日	住民集会において、「今後、十分な教育環境を維持することが困難と予想されることから、 令和4年度末をもって信更中学校を閉校することもやむを得ない。ついては、信更地区の子どもが、今後もより良い教育環境で勉学に励めるよう、格段の配慮をお願いしたい 」との方向性について決定	
令和2年12月11日	住民自治協議会、保育園保護者会長、小・中学校PTA会長等から教育長宛に「信更中学校の今後について」要望	

4 信更中学校の生徒数の推計

	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8
(参考) 小6年	3	7	7	4	4	2	3
1年	4	複式 { 3	7	7	4	複式 { 4	複式 { 2
2年	8	4	複式 { 3	7	7	4	4
3年	7	8	4	3	7	7	4
特別支援	3	2	2				
合計	22	17	16	17	18	15	10
学級数	4	3	3	3	3	2	2
教員数	8	8	8	8	8	5	5

※令和2年5月1日の住民基本台帳から推計

※「教員数」は、授業を受け持つことができる教員の数（校長は含まず、教頭を含む）

5 要望内容と対応案について

① 信更地区の方向性

今後、十分な教育環境を維持することが困難と予想されることから、令和4年度末をもって信更中学校を閉校することもやむを得ない。については、信更地区の子どもが、今後もより良い教育環境で勉学に励めるよう、格段の配慮をお願いしたい。

② 閉校に当たっての信更地区要望の骨子

要望の骨子	
1	【閉校後】学区の変更並びに通学手段の確保
	指定校は東西両側へ設定し、選択できるようにしてほしい。 また、それ以外の学校を希望する保護者の意向にも配慮してほしい。
	スクールバス、スクールタクシー等による通学手段の確保
2	【閉校まで】令和3・4年度における教育的配慮
	信更中学校で卒業できない現小5・6年生の指定校変更への配慮と通学手段の確保
	学習保障ができる教員の追加配置
	閉校後の学校との交流活動の推進と移動手段の確保
3	その他
	施設の後利用、小学校の在り方についての継続検討

③ 要望に対する対応案

対応案	
1	【閉校後】学区の変更並びに通学手段の確保
	・ 篠ノ井西中と信州新町中の2校からの保護者選択とし、通学手段を支援
2	【閉校まで】令和3・4年度における教育的配慮
	・ 篠ノ井西中と信州新町中への指定校変更は認め、可能な範囲での通学支援を検討
	・ この2校以外への通学も特例として認めるが、保護者責任において送迎
	・ 学習保障ができる教員の確保
	・ 交流活動の推進と移動手段の確保
3	その他
	・ 施設の後利用については、住民自治協議会等と協議
	・ 小学校の在り方については、協議を継続

閉校までの令和3・4年度、及び、閉校後の令和5年度以降の所要準備に向け必要となる事項、経費の詳細については、今後詰めていく。

※スクールバス等の検討、市費教員や部活動支援員等の配置、交流活動の移動手段等

6 今後の予定

年月日	内 容
令和3年1月5日	部長会議
令和3年1月6日	定例教育委員会
令和3年1月8日	市議会 小・中学校の在り方調査研究特別委員会
令和3年1月12日	議会政策説明会
令和3年1月中	住民自治協議会、保育園保護者会長、小・中学校PTA会長等に対し、要望に対する市教育委員会の考え方について回答
令和3年11月	定例教育委員会にて「信更中学校の閉校について」協議
令和3年11月	部長会議にて「長野市立学校設置条例の一部を改正する条例」(案)について協議
令和3年12月	市議会12月定例会へ「長野市立学校設置条例の一部を改正する条例」(案)提出
令和4年1月	定例教育委員会にて「長野市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則」改正(案)について協議
令和5年3月31日	信更中学校閉校